

料金後納

ゆうメール

Yuichi Onishi Solo Exhibition
The Form of Inner Landscape
内なる風景のカタチ

2024.10.2 [Wed] - 10.8 [Tue.]



大西佑一
個展
内なる風景のカタチ

2024.10.2 [水] - 10.8 [火] 午前10時～午後8時 ※最終日は午後4時で閉場
あべのハルカス近鉄本店 タワー館11階アートギャラリー

陶芸家 大西佑一 の作品は、作家自らが故郷で感じ得たその土地に佇む空気や自然物が織り成す風景などといった要素が密接な関係をもっています。自然豊かな環境で生まれ育った大西は、自身のバックグラウンドを起点として潜在的に育まれた「自己に内在するあらゆる感覚やイメージ」を再解釈し、それらを立体あるいは空間において可視化させることで表現の展開を試みます。

素材に手を介す中で触覚から思考を巡らせ、またその相互作用によって自身の記憶と重なる風景あるいは接合点を探り、作為と偶発のあわいで作家の視座によって見出される造形。そして故郷 熊野で産出される那智黒石を用い、独自の調合によって生まれる淡い翡翠色の釉薬との融合は、やきもの表現を通じて自己の根幹に向き合う大西作品の特徴といえるでしょう。

作家にとって関西初個展となる今展では、近年の代表作である「Landscape」シリーズをはじめ、新作を加えた作品群を一堂に展覽いたします。ぜひご高覧いただきたくご案内を申し上げます。

作家在廊予定 10.2 [水] / 10.5 [土] / 10.6 [日] / 10.8 [火]

※変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

Kintetsu
あべのハルカス 近鉄本店

差出人/AD:DAISEN
還付先/〒545-8545 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43
電話(06)6624-1111
近鉄百貨店内 AD:DAISENメール係

作家 Instagram





1



2



3



4

大西 佑一（おにおし・ゆういち） | 1993年 三重県熊野市生まれ、2016年 名古屋芸術大学 美術学部 陶芸コース 卒業。現在は愛知県瀬戸市・岐阜県多治見市を拠点に制作を行う。

【主な展覧会】2018年 個展（伊勢現代美術館 / 三重）、個展（ギャラリー芽楽 / 愛知）〔同 '20、'22、'24〕、2019年 個展（ギャラリーMOS / 三重）〔同 '21〕、2020年「大西佑一 植村宏木 | 線に立つ / Standing on the Border」(Lights Gallery / 愛知)、2021年 個展（gareco / 愛知）、「松阪カルチャーストリート」（松阪旧歴史文化施設 / 三重）〔同 '22、'23〕、「石川理恵 大西佑一展」（豊田画廊 / 愛知）、2022年 個展（AELU / 東京）〔同 '24〕、「市川タカヒロ 大西佑一 | Variation」(Lights Gallery / 愛知)、2023年「山岸大祐 大西佑一 陶芸二人展」（豊田画廊 / 愛知）、「KOGEI Art Fair Kanazawa 2023」（ハイアットセントリック金沢 / 石川）

- 表紙 「Landscape」
H580 × W600 × D150 mm / 半磁土、銀彩 / 2023
- 1 「Landscape」
H320 × W200 × D85 mm / 半磁土、銀彩 / 2023
- 2 「Landscape」
H270 × W220 × D180 mm / 半磁土、那智黒石 / 2024
- 3 「Building Cup」
φ50 × H120 mm / 半磁土、銀彩 / 2024
- 4 「Bowl」
φ110 × H75 mm / 半磁土、銀彩 / 2024